

◆岡山大学法学部だより◆

※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 143 号(2018 年 3 月 23 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====
本日卒業式を迎えられたみなさん、ご卒業おめでとうございます。
これからのご活躍を心よりお祈りしています。

○卒業されるみなさんへ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

私が大学を卒業してから 40 年近くの時間が流れていますが、40 年前には、SF の世界にしかなかった、「テレビ電話」や「超小型通信機」は今では当たり前のように日常の世界の中に入っています。超大国の大統領のつぶやきが、一瞬で世界を駆け巡り、大きな政治問題となっていくようなことは 10 年前には考えられないことでした。テクノロジーの変化は、人間のコミュニケーションのあり方を変え、世界のあり方も大きく変わりました。今も世界は変化を続けており、この先どんな世界が到来するかは誰もわかりません。

しかし、世界は常に変化してきたものです。我々の先人たちは、もともと壊れかけた世界を受け継ぎ、いろいろな変化の中で、なんとか修復しつつ存続させてきました。いつの時代も、いたずらに危機感を煽るような人も少なくありませんが、世界は大なり小なりいつも壊れかけており、危機的な問題を抱えつつ、これを修復しながら存続してきたものです。世界は、壊れかけた船を海上で修理しながら航海しているようなもので、どこかに大修理を行えるようなドックがあるわけではありません。船を沈めないためには、手持ちの材料をもとに、知恵を出して、バランスを崩さないように少しずつ修理をしていくしかないように思います。

そして、皆さんが法学部で身につけた法学的な素養は、1000 年近い歴史を生き抜いてきた知でもあります。中世以来、大きく変化してきた世界の中で、法学的な知は常に必要とされてきましたし、法学部の卒業生たちは、この世界の存続のために常に重要な役割を果たしてきました。この先も、どんな世界がくるかはわかりませんが、おそらく法学部で身につけたことは無効になることはありません。

これからの世界を作っていくのは皆さんです。そのための基本的な材料も身につけているはずで、自信を持って未知の世界に進んでいってください。

法学部長 波多野 敏

-
- ・本メルマガは、毎月 1 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
 - ・本メルマガには返信なさらないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。